



園だより 10月号

和歌山市立西和佐幼稚園
園長 藪本 みゆき



朝夕が少し涼しくなり、過ごしやすくなってきました。

10月2日は、幼小合同運動会です。子供達はダンスやかけっこを楽しみながら取り組んでいます。今年も運動会を開催するにあたり、保護者の皆様には様々なお願いをしています。安全に楽しい運動会となりますよう見守って頂けると幸いです。当日は、普段見慣れないお客様に、少し緊張してしまう子供もいるかと思いますが、子供達一人一人が楽しんでいる姿に、温かいご声援をよろしくお願ひします。

園庭では、萩やすすき、季節の果物等、秋を彩る草木が実ってきています。また、夏に植えた芝も少しずつ育ち、草むらではコオロギやバッタを見つけたり、心地よい風を感じたりと、身近な秋の自然に親しんでいってほしいと願っています。送迎の時にお子様と一緒に秋見つけをしてみてください。私達にも気づかない発見があるかもしれません。その際は、ぜひ教えてください。

これからも自分のしたい遊びや活動にじっくりと取り組み、友達や教師と一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきたいと考えています。また、自分なりに頑張ることができるようになった喜び、充実感、満足感を感じられるように、一人一人に寄り添い、見守っていききたいと思ひます。



☆お知らせとお願い☆

◎ 1日(金) 運動会準備のため13:30降園です。(預かり保育はありません)

◎ 19日(火) 歯科健診

◎ 21日(木) 秋の親子遠足(和歌山城公園)
親子で楽しい時間を過ごせるようにしたいと思います。

◎ 27日(火) 園外保育 紀伊風土記の丘(午前保育になります)
全園児保護者の方に送迎をお願いしたいと思います。お手数をおかけしますが、よろしくお願ひします。古墳を探索し、ドングリ拾いや秋の自然に触れてきます。

園庭を変えていくこと

数年前から、子供達が「遊び込める」環境作りを考えてきました。昨年度は、まずは園庭の環境を変えていくことから始めようと、築山を耕したり、木の伐採をしたり、遊ぶ道具を変えたりと、保育者がひらめいたことを行うことで、子供達の反応はどんどん変化していきました。じっくりと時間をかけて遊び込める場所を見つけたら、大人が考えもつかないような遊びが始まったりと、私達が学ばせてもらうこともたくさんありました。

また、今年度は夏休み中に園庭の一部を芝生化しました。芝生は、子供達が転んでもケガをしにくい、砂埃がたちにくい、という利点があります。その芝生で自然を感じられたり、芝生の水を求めてトンボが飛んで来たりする等、子供達にとって素敵な体験ができることを願っています。そのような願いも込めながら、2学期からも子供達が遊びを通して学んでいる姿をしっかり見守っていききたいと思ひます。

本園では、朝からお昼までの時間がゴールデンタイムです。登園し、自分の身支度を済ますと、すぐにそれぞれの遊びを、それぞれの場所で楽しみます。子供達の遊んでいる姿を見守りながら、一人一人の気持ちに寄り添い、育ちや課題を見つけたり、子供の姿から必要な環境を一緒に考えたり、変えてみたりを繰り返しています。その一部に芝生が加わることで遊びの幅が広がってくれたらさらにうれしく思ひます。

これからも、保育者自身が子供達をしっかり見つけてかわり、瞳を輝かせ、「子供の心が自発的に動き出すのを待つ保育」を目指していきたいと考えています。